

UPC1943T, UPC1944T

高精度可変シャント式安定化電源回路

概要

UPC1943T, 1944T は、高精度な基準電圧を内蔵した可変シャント式安定化電源回路です。

外付け抵抗 2 本を用いることで出力電圧を基準電圧 (1.26V) から 24V まで任意に設定できます。

通常の電源回路以外に、スイッチング・レギュレータ用の誤差増幅回路としてもご利用いただけます。

特長

- 低電圧からの動作が可能です。 $V_{REF} \leq V_{OUT} \leq 24 V$
- 高精度です。 $V_{REF} = 1.26V \pm 2.4\%$
- 2 本の外付け抵抗により出力電圧が可変できます。
- UPC1093T とピン配置に互換性が有ります。 (UPC1944T)

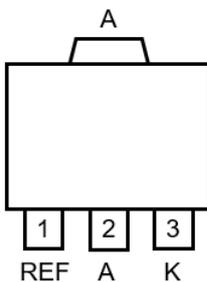
オーダー情報

オーダー名称 ⁽¹⁾	パッケージ	捺印
UPC1943T-E1-A	パワー・ミニ・モールド (SOT-89) (SC-62)	9B
UPC1943T-E2-A	パワー・ミニ・モールド (SOT-89) (SC-62)	9B
UPC1944T-E1-A	パワー・ミニ・モールド (SOT-89) (SC-62)	9C
UPC1944T-E2-A	パワー・ミニ・モールド (SOT-89) (SC-62)	9C

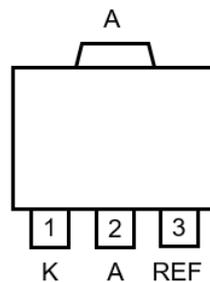
(1) E1 または E2 が含まれるオーダー名称は包装形態がエンボス・テーピングを表します。
E1 は 1 ピンがテープ引き出し側、E2 は 1 ピンがテープ巻き込み側となります。

端子接続図 (Marking side)

UPC1943T

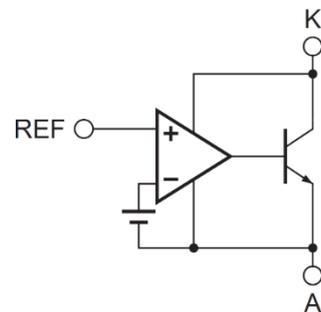


UPC1944T



REF : Reference
A : Anode
K : Cathode

ブロック図



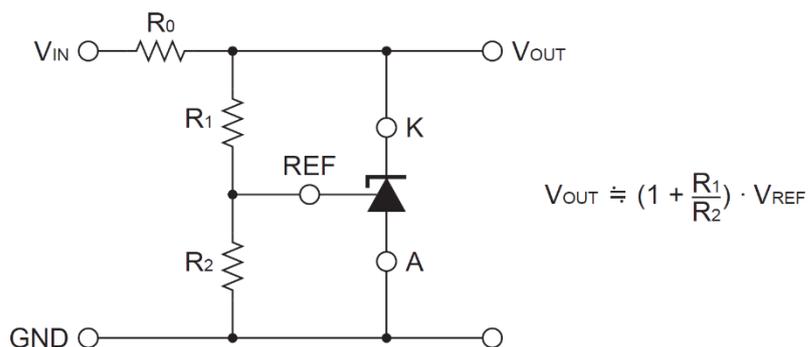
絶対最大定格 (特に指定のない限り、 $T_A = 25^\circ\text{C}$)

項目	記号	定格	単位
カソード電圧	V_{KA}	25	V
カソード電流	I_K	50	mA
カソード・アノード逆電流	$-I_K$	-30	mA
リファレンス電圧	V_{REF}	7	V
リファレンス入力電流	I_{REF}	50	μA
リファレンス・アノード逆電流	$-I_{REF}$	-10	mA
全損失	UPC1943T	P_T	320 / 1600 注1
	UPC1944T		320 / 1600 注1
動作周囲温度	T_A	-30 ~ +85	$^\circ\text{C}$
動作接合温度	T_J	-30 ~ +125	$^\circ\text{C}$
保存温度	T_{stg}	-65 ~ +125	$^\circ\text{C}$

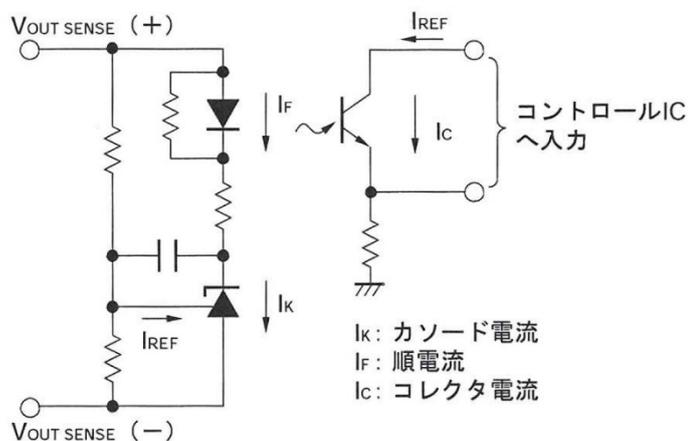
注 1. 16 cm² x 0.7mm セラミック基板搭載時

注意 各項目のうち 1 項目でも、また一瞬でも絶対最大定格を越えると、製品の品質を損なう恐れがあります。つまり絶対最大定格とは、製品に物理的な損傷を与えかねない定格値です。必ずこの定格値を越えない状態で製品をご使用ください。

標準接続図



応用回路図



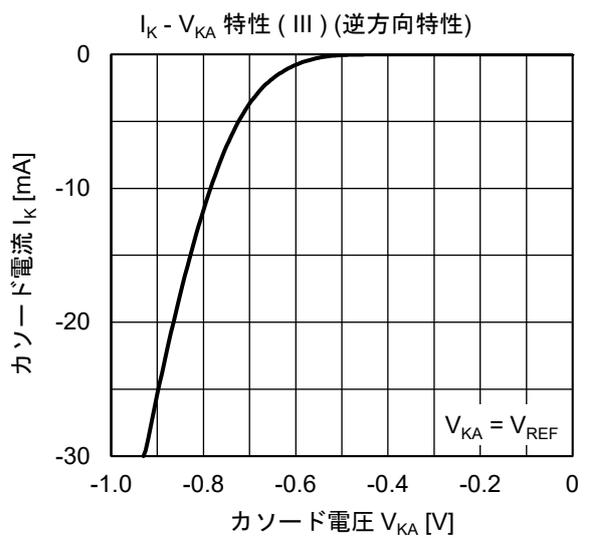
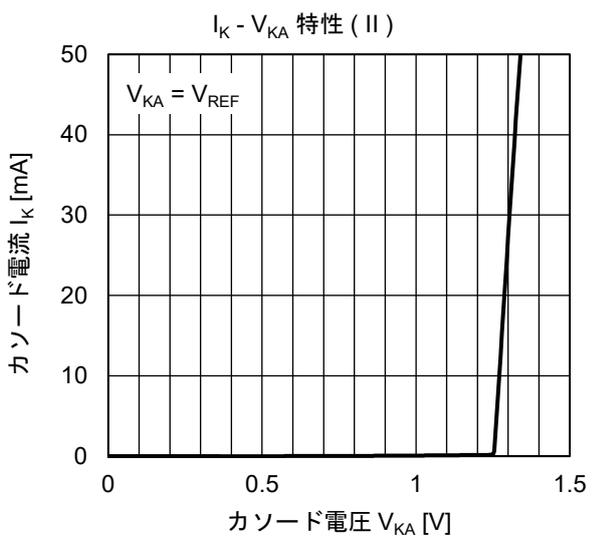
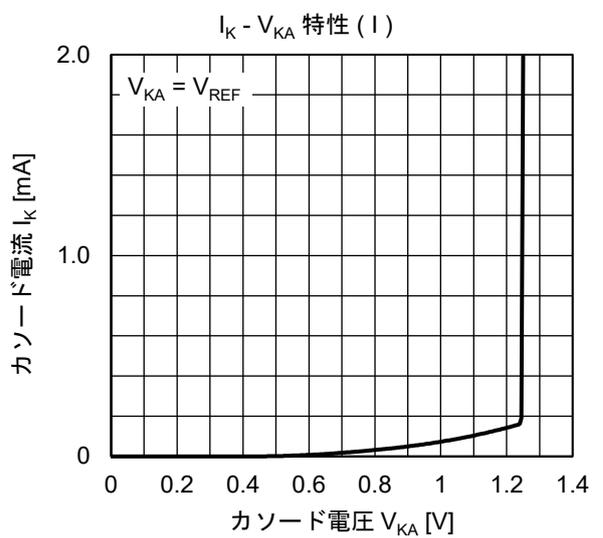
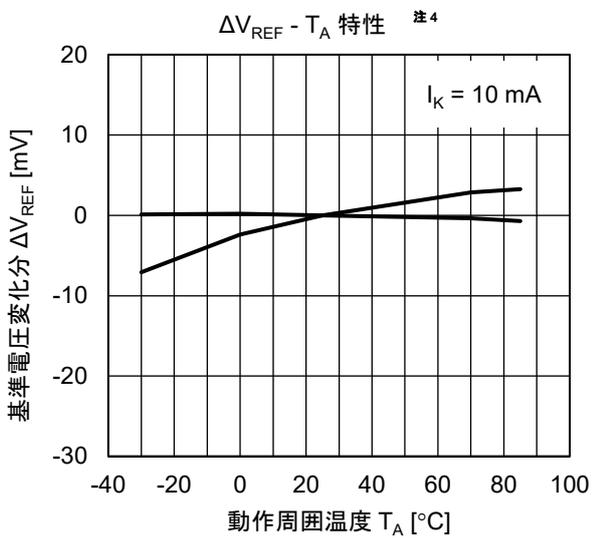
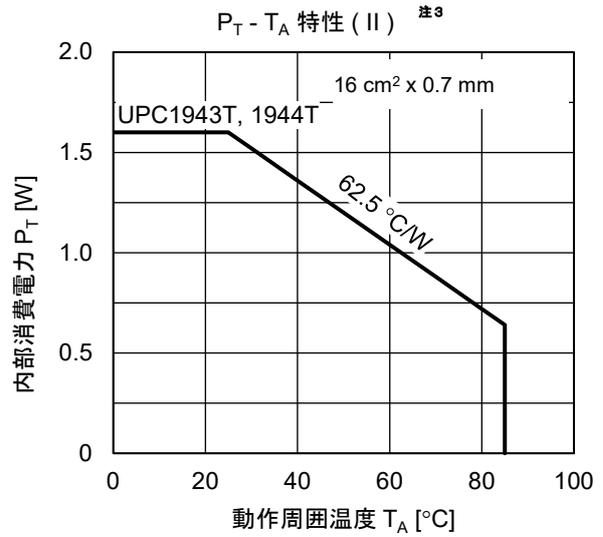
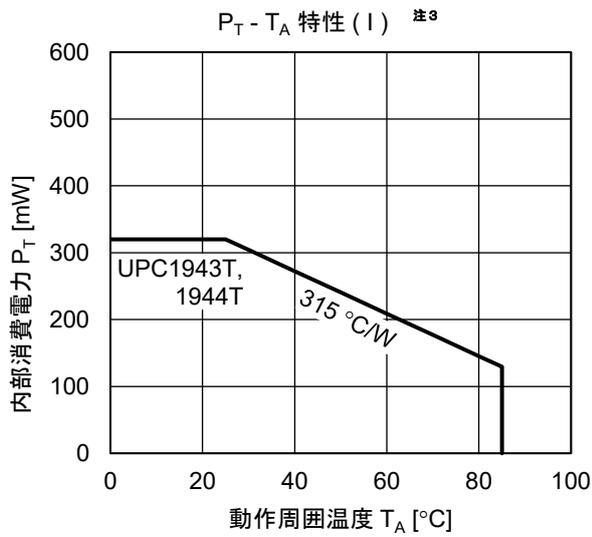
推奨動作条件

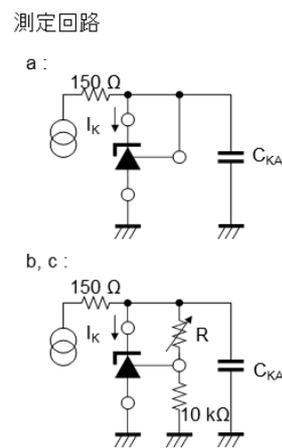
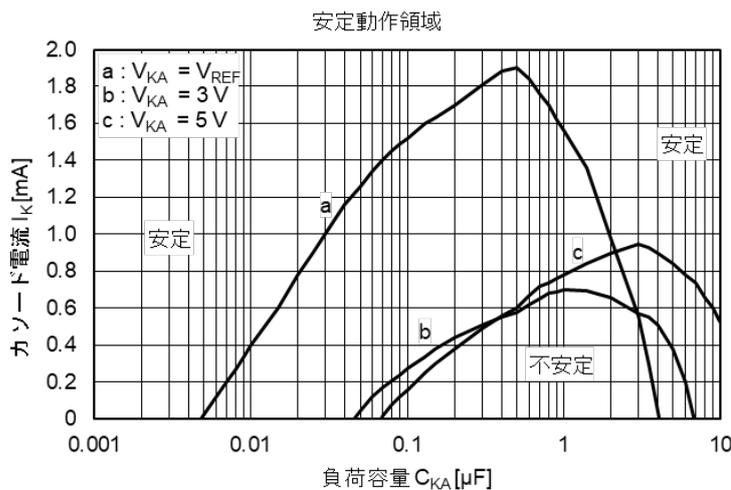
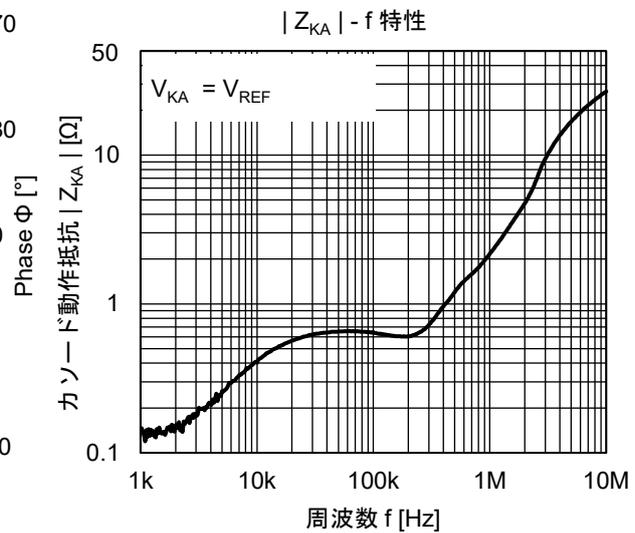
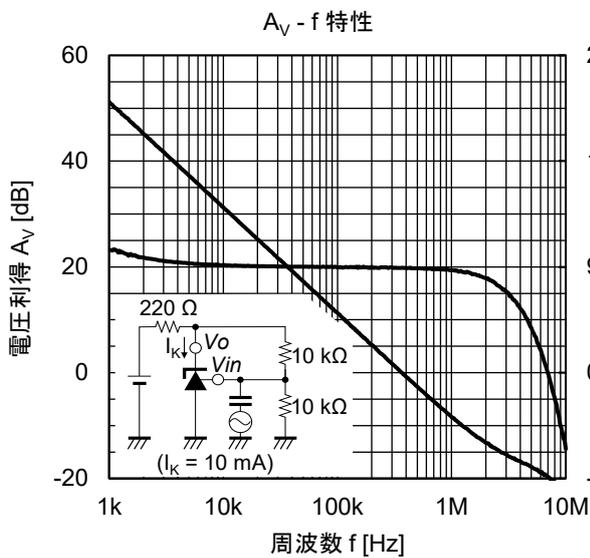
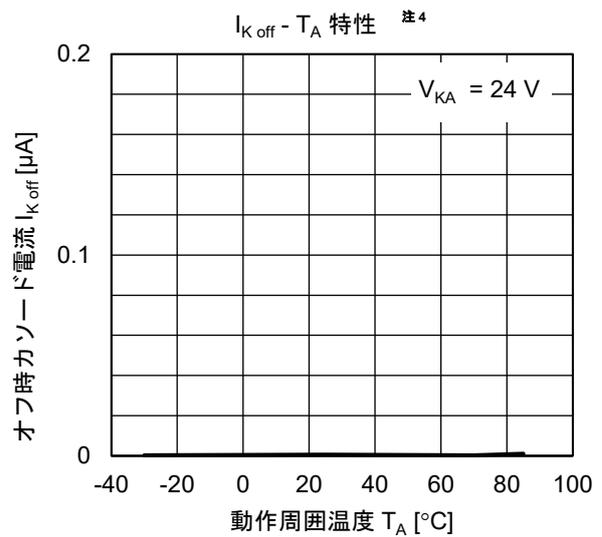
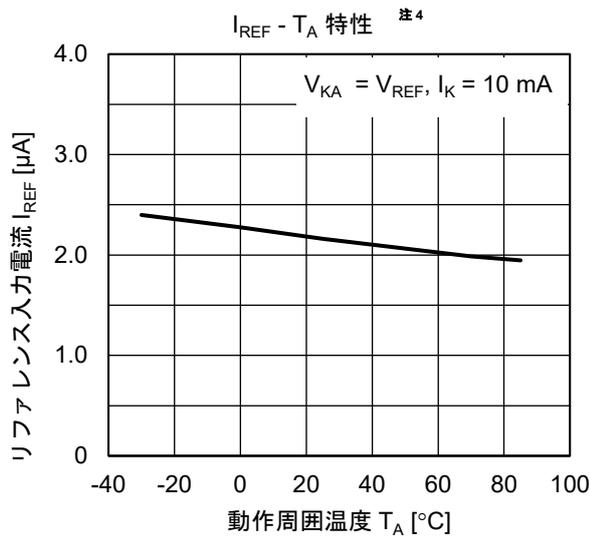
項目	記号	MIN.	TYP.	MAX.	単位
カソード電圧	V_{KA}	V_{REF}		24	V
カソード電流	I_K	1	10	30	mA
全損失	UPC1943T	P_T		45 / 240 注2	mW
	UPC1944T			45 / 240 注2	mW
動作周囲温度	T_A	-30		+85	°C
動作接合温度	T_J	-30		+100	°C

注 2. 16 cm² x 0.7mm セラミック基板搭載時電気的特性 (特に指定のない限り、 $T_A = 25\text{ }^\circ\text{C}$, $I_K = 10\text{mA}$)

項目	記号	MIN.	TYP.	MAX.	単位	測定条件
基準電圧	V_{REF}	1.23	1.26	1.29	V	$V_{KA} = V_{REF}$
基準電圧温度変化	ΔV_{REF}		± 5	± 30	mV	$V_{KA} = V_{REF}$, $0^\circ\text{C} \leq T_A \leq 70^\circ\text{C}$
基準電圧入力安定度	$\Delta V_{REF}/\Delta V_{KA}$			2.7	mV/V	$ V_{REF} \leq V_{KA} \leq 5V$
				2.0	mV/V	$5V \leq V_{KA} \leq 24V$
リファレンス入力電流	I_{REF}		2.0	4.0	μA	$V_{KA} = V_{REF}$, $R_1 = 10\text{k}\Omega$, $R_2 = \infty$
I_{REF} 温度変化	ΔI_{REF}		0.3	1.2	μA	$V_{KA} = V_{REF}$, $0^\circ\text{C} \leq T_A \leq 70^\circ\text{C}$, $R_1 = 10\text{k}\Omega$, $R_2 = \infty$
最小カソード電流	$I_{Kmin.}$		0.16	1.0	mA	$V_{KA} = V_{REF}$, $\Delta V_{REF} = 2\%$
オフ時カソード電流	I_{Koff}		0.01	1.0	μA	$V_{KA} = 24V$, $V_{REF} = 0V$
カソード動作抵抗	$ Z_{KA} $		0.12	0.5	Ω	$V_{KA} = V_{REF}$, $f \leq 1\text{kHz}$, $1\text{mA} \leq I_K \leq 30\text{mA}$

標準特性曲線 (特に指定のないかぎり、 $T_A = 25^\circ\text{C}$)





C_{KA} : 積層セラミックコンデンサ

注 3. 本特性図は絶対最大定格を示すもので、図の実線の内側で使用しなければなりません。(その他の特性図は、標準的な特性を示すものです)

注 4. 温度特性を示す図は動作周囲温度の定格内を実線で、動作接合温度の定格内を破線で示しています。

安定動作領域の注意事項

アルミ電解コンデンサの場合は、 $C_{KA} \geq 6.8 \mu\text{F}$ に設定してください。

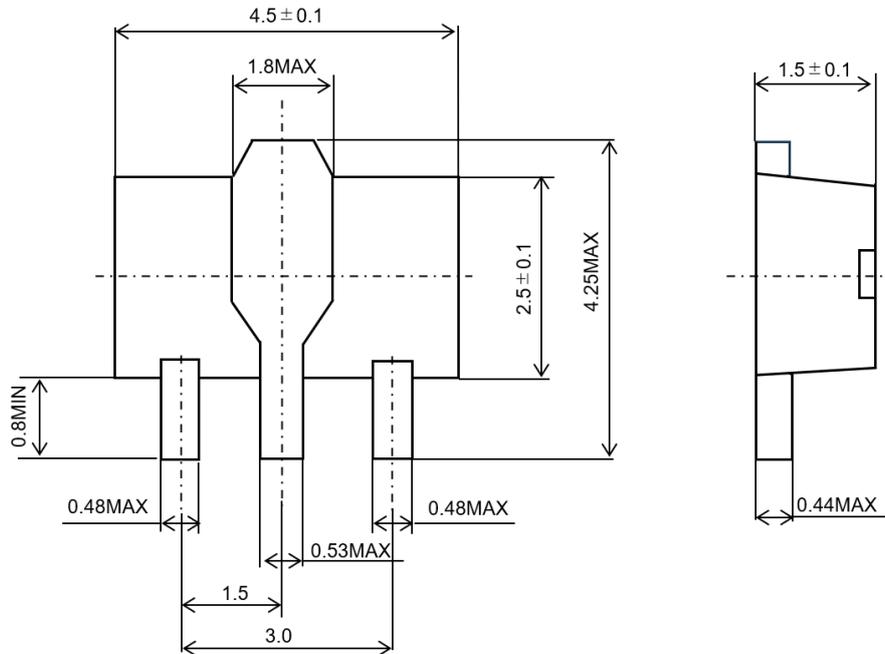
コンデンサの種類等により、温度特性や電気的特性に注意してください。

外形寸法図

パワー・ミニ・モールド (SOT-89) 外形図

JEITA Package code	RENESAS code	Previous code	MASS(TYP.) [g]
SC-62	PLZZ0004CA-A	UPAK / UPAKV	0.050[g]

(UNIT : mm)



ご注意書き

- 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合、お客様の責任において、お客様の機器・システムを設計ください。これらの使用に起因して生じた損害（お客様または第三者いずれに生じた損害も含まれます。以下同じです。）に関し、当社は、一切その責任を負いません。
 - 当社製品または本資料に記載された製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズム、応用回路例等の情報の使用に起因して発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権に対する侵害またはこれらに関する紛争について、当社は、何らの保証を行うものではなく、また責任を負うものではありません。
 - 当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
 - 当社製品を組み込んだ製品の輸出入、製造、販売、利用、配布その他の行為を行うにあたり、第三者保有の技術の利用に関するライセンスが必要となる場合、当該ライセンス取得の判断および取得はお客様の責任において行ってください。
 - 当社製品を、全部または一部を問わず、改造、改変、複製、リバースエンジニアリング、その他、不適切に使用しないでください。かかる改造、改変、複製、リバースエンジニアリング等により生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
 - 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」および「高品質水準」に分類しており、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使用されることを意図しております。
標準水準： コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット等
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通管制（信号）、大規模通信機器、金融端末基幹システム、各種安全制御装置等
当社製品は、データシート等により高信頼性、Harsh environment 向け製品と定義しているものを除き、直接生命・身体に危害を及ぼす可能性のある機器・システム（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの等）、もしくは多大な物的損害を発生させるおそれのある機器・システム（宇宙機器と、海底中継器、原子力制御システム、航空機制御システム、プラント基幹システム、軍事機器等）に使用されることを意図しておらず、これらの用途に使用することは想定していません。たとえ、当社が想定していない用途に当社製品を使用したことにより損害が生じても、当社は一切その責任を負いません。
 - あらゆる半導体製品は、外部攻撃からの安全性を 100%保証されているわけではありません。当社ハードウェア/ソフトウェア製品にはセキュリティ対策が組み込まれているものもありますが、これによって、当社は、セキュリティ脆弱性または侵害（当社製品または当社製品が使用されているシステムに対する不正アクセス・不正使用を含みますが、これに限りません。）から生じる責任を負うものではありません。当社は、当社製品または当社製品が使用されたあらゆるシステムが、不正な改変、攻撃、ウイルス、干渉、ハッキング、データの破壊または窃盗その他の不正な侵入行為（「脆弱性問題」といいます。）によって影響を受けないことを保証しません。当社は、脆弱性問題に起因したまたはこれに関連して生じた損害について、一切責任を負いません。また、法令において認められる限りにおいて、本資料および当社ハードウェア/ソフトウェア製品について、商品性および特定目的との合致に関する保証ならびに第三者の権利を侵害しないことの保証を含め、明示または黙示のいかなる保証も行いません。
 - 当社製品をご使用の際は、最新の製品情報（データシート、ユーザーズマニュアル、アプリケーションノート、信頼性ハンドブックに記載の「半導体デバイスの使用上の一般的な注意事項」等）をご確認の上、当社が指定する最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他指定条件の範囲内でご使用ください。指定条件の範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障、誤動作の不具合および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
 - 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めていますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は、データシート等において高信頼性、Harsh environment 向け製品と定義しているものを除き、耐放射線設計を行っておりません。仮に当社製品の故障または誤動作が生じた場合であっても、人身事故、火災事故その他社会的損害等を生じさせないよう、お客様の責任において、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、お客様の機器・システムとしての出荷保証を行ってください。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様の機器・システムとしての安全検証をお客様の責任で行ってください。
 - 当社製品の環境適合性等の詳細につきましては、製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。かかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は、一切その責任を負いません。
 - 当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器・システムに使用することはできません。当社製品および技術を輸出、販売または移転等する場合は、「外国為替及び外国貿易法」その他日本国および適用される外国の輸出管理関連法規を遵守し、それらの定めるところに従い必要な手続きを行ってください。
 - お客様が当社製品を第三者に転売等される場合には、事前に当該第三者に対して、本ご注意書き記載の諸条件を通知する責任を負うものといたします。
 - 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを禁じます。
 - 本資料に記載されている内容または当社製品についてご不明な点がございましたら、当社の営業担当者までお問合せください。
- 注 1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサス エレクトロニクス株式会社およびルネサス エレクトロニクス株式会社が直接的、間接的に支配する会社をいいます。
- 注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

(Rev.5.0-1 2020.10)

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24（豊洲フォレストピア）

www.renesas.com

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/